

北郷東会館避難所のルール

北郷東会館は町内会館です。地域住民が自主的に運営する施設です。避難所では多くの人たちが共同生活を送りますので、ルールを守りましょう。合理的理由のないルール違反者には、入所をお断りすることがあります。

(コロナ感染防止の特別ルール)

★発熱者は受付で必ず申告して下さい。感染症を疑う場合は別避難所に移動があり得ます。

感染者及び濃厚接触者は保健所の指示を受けて対応します。

★避難所では、常時マスクをして下さい。

★食前・トイレ後は手洗いを徹底して下さい。



(一般共通ルール)

1 避難所は避難所を利用する人全員が協力して運営します。

避難者の受付、身体が不自由な方の支援、備蓄物資の運搬、食料の配給、避難所内の清掃、夜間の見回りなど、多くの方の協力が必要です。ご協力をお願いします。

2 外出や外泊、避難所を退所される際は、必ず受付に申し出てください。

3 施設管理に必要な部屋や危険物がある部屋には避難所としての利用はできません。

「立入禁止」「使用禁止」「利用上の注意」等の指示、貼り紙の内容には必ず従って下さい。

4 敷地内は禁煙です。

5 火気の使用（お湯を沸かすなど）は決められた場所をお願いします。

6 電気は朝6時に点灯します。消灯は夜11時です。

安全のため、廊下、トイレ、施設管理に使用する部屋は夜間も点灯します。

7 消灯後にお手洗いに行く際は、受付でLEDランタン等をお貸しします。

8 食事の配給は、朝7時、昼12時、夜5時とします。

9 盲導犬、介助犬はOKです。それ以外のペット等は同伴できません。

身体障害者補助犬以外の動物を生活スペース内に入れることは禁止します。

ペットの同伴飼育は、北郷小学校で対応します。

10 施設の固定電話は、受信のみを行ないます。（伝言板に掲示します）

発信は特設公衆電話や各自の携帯電話をお願いします。館内ではマナーモードを。

11 必要に応じて、世帯単位で避難者をいくつかに分けた「生活班」を編成します。

また、避難所運営作業をその種類ごとに分けた「活動グループ」を編成し、責任者を取り纏める「運営委員会」を設置します。

12 その他、避難者の状況に応じて、避難所管理者はルールを変更する場合がございますので、ご協力願います。

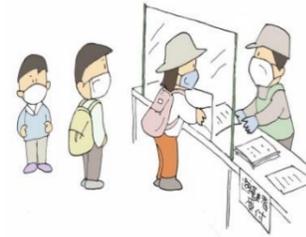
北郷東会館運営委員会



北郷東会館災害避難所 利用の手引

この避難所は、少し大げさですが「命を守るシェルター」です
この避難所のスタッフは、「皆さんの命を守るため」に全力をつくします。
この避難所は「命を守れない時」と「平常に戻った時」に解散します。

◎避難所受付から退所まで



- ①「避難者名簿」（この手引きに折込み）を家族単位に記入する
- ②受付に「避難者名簿」を提出し、休憩場所を確認します
- ③体温の測定を全員受ける。平熱を超える方は必ず申告します。
- ④要配慮者（身体障がい、妊娠又は乳児同伴）等も申告します
- ⑤外出・退所の時は、受付に必ず申し出る。

◎快適な生活環境を維持するために

- ①避難所の図面レイアウト（中面）を必ず確認しましょう。
- ②感染防止のため全員マスクをし、大声を出さない。
- ③掃除・配食・設営に率先して協力して下さい。
- ④細かい避難所ルール（裏面）は必ず守りましょう。
- ⑤改善提案を歓迎します。スタッフに申し出てください。



◎食品・備蓄品・衛生消耗品の節約に心掛けて

この避難所の防災用備品・備蓄品は下記の通りです

- ・アルファ米、・飲料水・お茶・インスタントコーヒー
- ・マスク・エタノール消毒液・ハンドソープ・ティッシュペーパー
- ・ゴミ袋・手付き袋・衛生用品・家庭薬・絆創膏
- ・毛布・寝袋・コンパネ・イス・テーブル・座敷テーブル
- ・ランタン・懐中電灯・電池・（充電器はない）
- ・電源・ピンク電話・都市ガス。ガスコンロ・電気ポット
- ・鍋・やかん・皿・おわん・食器・箸・紙コップ・バケツ・掃除用具
- ・テレビ・ラジオ、パソコン、コピー機、コピー用紙・文房具類
- ・防災機器資材（ヘルメット・スコップ・ジャッキ・担架他）、消火器



北郷東町内会（R5.4改定）